

平成 21 年度 モニター会議

九州森林管理局では、年に数回、九州各地で「国有林モニターブロック会議」を開催しています。（ブロック会議：九州を数ブロックに分けて地域ごとに開催するモニター会議）

標準的な開催内容としては、各森林管理署職員の案内のもと国有林の現場を見学し、国有林野事業への理解を深めていただき、九州森林管理局の取組などについて意見交換をします。また、アンケートにご協力いただいています。

地元の国有林に触れていただく貴重な機会ともなっています。

● 国有林モニターブロック会議 大分会場

日時：平成 21 年 4 月 16 日（木） 9：15～14：30 （14 日に実施予定であったが、雨天のため 16 日に延期）

場所：豊後大野市 神角寺国有林ほか

【概要】

1. 植樹祭への参加

植樹祭に参加し、スギ伐採跡地において、ケヤキ、ヤマザクラ、イタヤカエデ、イロハモミジ、クリの植樹活動を行った。

2. 大分森林管理署の概要説明

大分署長から、管内の概要を説明した。

その後、質疑応答を行い、PR 方法や国有林野収支、民有林への技術等の普及について、意見・質問があった。

3. 討議

平成 21 年にリニューアルする保護林の冊子の改善点について、出席者全員で討議を行った。



- 国有林モニターブロック会議 沖縄会場 (11月1日)

- 国有林モニターブロック会議 長崎会場

日時：平成21年11月14日(土) 10:15~15:00

場所：島原市 眉山6溪・おしが谷治山工事施工箇所ほか

テーマ：治山事業のPR手法について

【概要】

1. 眉山6溪治山工事施行箇所

長崎署長から署・管内の概要を説明し、治山課長から治山の概要を説明した。
質疑応答では、今後の工事の計画等について、意見・質問があった。

2. おしが谷治山工事施行箇所

長崎署治山課長から、雲仙普賢岳災害を中心に説明した。
質疑応答で、山肌を緑化するには何の種をまくのかなどの質問があった。

3. 意見交換会

プロジェクターを使用して、治山事業とは何か、治山事業の事例、治山事業の
効果について局治山課から説明した。

その後、治山事業のPRについて、出席者全員で2班に分かれて討議を行った。

- 国有林モニターブロック会議 福岡会場

日時：平成22年2月20日(土) 11:00~17:00

場所：福岡市 TNC 放送会館

テーマ：九州間伐紙「木になる紙」コピー用紙について

【概要】

1. 福岡森林管理署の概要説明

福岡署長から管内の概要を説明した。

2. 討議

九州間伐紙「木になる紙」コピー用紙が出来るまでの経過説明を行い、その
後、出席者全員で2班に分かれて討議を行った。

3. 「木になる紙」シンポジウムに参加